

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立育精福祉センター成人寮
 所管課 福祉保健部 障害福祉課
 指定管理者 社会福祉法人山梨県手をつなぐ親の会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成25年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間			委託料総額 (単位:円)	
社会福祉法人 山梨県手をつなぐ親の会		H25.4.1	～	H30.3.31	5年	
社会福祉法人 山梨県手をつなぐ親の会		H30.4.1	～	R4.3.31	4年	
社会福祉法人 山梨県手をつなぐ親の会		R4.4.1	～	R8.3.31	4年	4,433,000

2 施設の概要

所在地	南アルプス市有野3303-2
設置年月日	昭和47年4月1日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立障害者支援施設設置及び管理条例
設置目的	知的障害者に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図るため。
主な業務の内容	(1)施設等の維持保全に関する業務 ・施設及び設備器具の維持保全に関する業務を行う。 (2)利用者に対する障害福祉サービス業務 ・生活介護、短期入所及び施設入所支援に係る業務を行う。
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積:79,970㎡(児童寮を含む) ○建築延面積:3,236.11㎡ ○建物の構造:鉄筋コンクリート造平屋建、鉄骨造 ○施設の内容 ・成人一寮棟(鉄筋コンクリート造平屋建) 1,312.60㎡ ・成人二寮棟(鉄筋コンクリート造平屋建) 1,429.65㎡ ・療育棟(鉄筋コンクリート造平屋建) 342.60㎡ ・管理棟及び車庫の一部 151.26㎡ ○各障害福祉サービス定員 ・生活介護:105人 ・短期入所:9人 ・施設入所支援:90人
備考 (改築工事等の状況、 一括管理施設等)	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
収入合計	448,053,859	446,510,055	459,724,091	460,107,080	473,107,989	
支出合計	441,383,025	453,411,794	426,808,420	417,045,880	456,468,706	
収支差額	6,670,834	△ 6,901,739	32,915,671	43,061,200	16,639,283	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
利用実績	208人	225人	205人	207人	197人	障害福祉サービスの月平均利用者数の計
利用者満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和4年度)

令和4年度からは、令和7年度まで4年間の新たな指定管理機関に入った。育精福祉センターとして、成人寮と児童寮の一体的な運営に努めていきたい。当施設の利用者は、強度行動障害など重い障害を持った方が多く、高齢化も進んでいる。健康維持、安全安心、自律的生活においてきめ細かな配慮が必要である。令和4年度は、コロナ感染症クラスターや高齢に伴う誤嚥性肺炎による入院者も数名あった。感染症対策、「摂食・嚥下チェック」を行い、状況の表示や、一人ひとりの状況に沿った支援に心がけた。身体機能の維持や精神的安定を図るために、乗馬療法、音楽療法、リハビリ等、行動障害を軽減する活動などを取り入れ、日常支援を行った。しかし、コロナ感染症の影響で思うように実施できない面もあった。年度末利用者数は、生活介護102名、施設入所支援90名、短期入所契約者5名であり、定員に対し96.6%の利用率であった。年度の稼働率については、コロナ感染症に影響された。施設の維持・保全については、近隣住民の要望等にも配慮した環境整備や、利用者の生活環境の向上に努め、施設設備の補修等に取り組んだ。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底し、施設の維持管理や利用者へのサービスの提供を適切に行った。
本施設は、障害者入所施設であることから、施設内感染が拡大すると、利用者の健康や施設の運営等に甚大な影響が生じる恐れがある。職員や利用者への早期のワクチン接種を呼びかけ、感染拡大期には職員に原則週1回のPCR検査を行うよう要請し、感染拡大防止を図った。また、職員や利用者に感染疑いが生じた場合は、直ちに状況を報告させ、陽性が確認された場合には必要な対応を指示した。
また、利用者満足度調査の結果、「満足・どちらかといえば満足」の割合が各項目平均で94%と、高い水準を維持しており、利用者の立場に立った支援を行っている

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

基本的な感染対策や早期のワクチン接種、職員のPCR検査を実施した。また、感染疑いが生じた場合に直ちに関係機関に連絡することとした。結果、クラスターは発生したものの、重傷者や後遺症等は無く、その後新型コロナウイルス感染症の影響が施設内に広がることや、運営に大きな支障が生じることも無かった。利用者へのサービスの提供を継続することができた。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立育精福祉センター成人寮
 所管課 福祉保健部 障害福祉課
 指定管理者 社会福祉法人山梨県手をつなぐ親の会

1 利用状況 (単位:人、%)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	生活介護	104	108	104	105	102
	短期入所	16	26	12	11	5
	施設入所支援	88	91	89	91	90
	利用者数合計	208	225	205	207	197
	目標値	204	204	204	204	204
	実績/目標割合	102.0%	110.3%	100.5%	101.5%	96.6%
	目標値の設定方法	定員を目標値とする。				
利用率	稼働率等(利用率)	102.0%	110.3%	100.5%	101.5%	96.6%
	稼働率等(利用率)の算定方法	利用者数/施設の利用定員				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・あゆみの家:自立訓練(通所 20人、夜間 20人)、短期入所(2人) ・梨の実寮:生活介護(52人)、就労移行支援(6人)、就労継続支援B型(12人)、施設入所支援(50人)、短期入所(6人) ・あさひワークホーム:生活介護(38人)、就労移行支援(8人)、就労継続支援B型(34人)、施設入所支援(40人)、短期入所(5人) ・あけぼの医療福祉センター成人寮:生活介護(45人)、自立訓練(機能訓練)(15人)、施設入所支援(40人)、短期入所(15人)
----------	--

3 補修工事等の状況(令和4年度) (単位:円)

県	床改修工事	5,479,540
管	水道関連修繕	1,037,091
管	設備等関連修繕	728,871
管	空調設備関連修繕	121,990

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件60万円未満の修繕等は指定管理者が実施
 *ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和4年度) (単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入	A 収入額計	448,053,859	446,510,055	459,724,091	460,107,080	459,107,989
	施設利用料	447,474,580	446,050,786	450,373,225	458,682,450	450,290,275
	指定管理委託料					4,433,000
	施設整備等国庫補助金			9,066,000		2,654,000
	その他	579,279	459,269	284,866	1,424,630	1,730,714
支出	B 支出額計	441,383,025	453,411,794	426,808,420	417,045,880	446,313,706
	人件費	311,385,627	324,105,131	296,868,460	289,867,294	309,203,591
	修繕費	322,142	122,607	1,004,034	2,406,628	1,887,952
	光熱水費	20,558,793	19,246,606	16,468,867	19,999,947	23,630,148
	給食費	59,730,701	60,521,622	62,469,618	62,577,783	62,083,994
	消耗器具備品費	1,619,144	1,530,121	1,739,536	1,531,122	3,599,383
	日用品費	2,413,108	2,464,743	3,362,046	3,588,970	3,599,818
	手数料	390,183	400,624	169,015	219,258	83,927
	事務消耗品費	1,076,785	4,316,791	2,169,033	2,957,479	4,360,769
	教養娯楽費	1,285,251	1,266,175	237,709	200,910	27,130
	福利厚生費	1,123,200	1,274,504	1,610,656	4,115,664	2,277,011
	職員被服費					
	車輛費	683,768	558,682	605,129	672,369	805,660
	通信運搬費	855,816	777,510	870,042	856,446	890,790
	介護用品	699,713	733,870	755,350	735,595	698,187
	保健衛生費	1,207,191	1,507,641	1,345,551	1,166,578	1,903,511
	保険料	761,157	840,309	748,530	666,301	815,437
	賃借料	5,816,120	5,413,302	3,241,884	3,241,881	2,983,230
	研修研究費	1,132,572	737,850	142,973	111,511	109,696
	保守料	1,415,620	1,603,800	1,457,010	1,946,269	2,303,743
	その他	14,063,508	12,564,390	19,077,642	7,589,915	11,282,771
	外部委託費	14,842,626	13,425,516	12,465,335	12,593,960	13,766,958
	会計委託料		134,255	110,000	110,000	132,000
	廃棄物委託料	1,391,104	1,745,317	765,442	791,090	832,709
	機械設備等	13,451,522	11,545,944	11,589,893	11,692,870	12,802,249
外部委託比率	3.4%	3.0%	2.9%	3.0%	3.1%	
県への納付金						
収支差額(A-B)	6,670,834	△ 6,901,739	32,915,671	43,061,200	12,794,283	
一人当たり指定管理者委託料*	2,154,105.1	1,984,489.1	2,242,556.5	2,222,739.5	2,330,497.4	

* 収入額計÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
C 収入額計	8,983,220	9,014,830	8,174,300	8,102,190	9,900,144
D 支出額計	11,047,062	10,013,316	9,233,874	8,980,077	10,103,464
収支差額(C-D)	△ 2,063,842	△ 998,486	△ 1,059,574	△ 877,887	△ 203,320

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	日中一時支援事業	障害児・者	成人寮
2			
3			
4			
5			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

7 利用者満足度

実施方法等	実施期間:令和5年1月15日～1月31日 調査方法:利用者へのアンケート 回答数:98人			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
相談・要望対応	51.0%	41.0%	7.0%	1.0%
プライバシー	62.0%	30.0%	7.0%	1.0%
食事	63.0%	30.0%	5.0%	2.0%
入浴・身だしなみ	66.0%	31.0%	3.0%	
健康管理	82.0%	14.0%	3.0%	1.0%
買い物・外出	36.0%	40.0%	20.0%	4.0%
居住	52.0%	42.0%	5.0%	1.0%
施設全般	55.0%	39.0%	6.0%	
施設全般の満足度	55.0%	39.0%	6.0%	
利用者の主な意見	①面会や外泊をしたい。家族に会いたい。 ②外出や旅行・食事に行きたい。 ③ご飯がおいしい。これからも、いっぱい美味しいものを食べたい。 ④個室をもっと増やして欲しい。 ⑤お湯がぬるい時がある。ボイラーの温度を上げて欲しい。			
利用者の意見への対応	①面会につきましては、通年、窓ガラス越しではありますが、行っていただきました。コロナ禍、帰省・外出につきましては制限をかけることが多くありましたが、感染者数が少なくなった年度末より外出のみ再開しております。 ②コロナ禍、感染症の特性に伴いお店での食事・旅行を実施することが出来ませんでした。コロナ禍が収まり次第、新たな計画を立てて実施していきます。 ③嗜好調査を行い、可能な限り、利用者さんの好まれるメニューに近づけるよう今後も努力していきます。 ④ラティス等を付ける等、工夫していますが、完全なる個室の提供は難しい状況です。 ⑤ボイラーの容量があり、一度に使用すると温まるまでに時間を要します。今後も県と話し合っってボイラーを改善していきます。			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>利用者の安全、及び生活環境の向上を図るため、建物の床の修繕、ボイラーの関連設備修繕など適宜実施した。また、災害に備え、火災通報装置の点検や修繕にも取り組んだ。さらに近隣住民の要望に応え道路に面した植木の伐採等、環境整備にも取り組んだ。</p> <p>機械・設備などの法定点検をはじめ、維持管理業務全般については業務仕様書などに基づき、きめ細かな業務の遂行に努めてきた。</p>	<p>業務仕様書、業務計画書どおり適正に実施されている。</p> <p>施設・設備の老朽化が目立つことから、利用者の安全性や利便性に留意し、保守点検及び日常業務の中で異常が確認された場合は、早急に対応すること。</p>
運営業務	<p>令和4年度はコロナ感染症クラスターが発生してしまった。幸い、ワクチン接種推進に努めてきたこともあり、重症化や後遺症等は避けることができた。当施設の利用者は、重い知的障害や行動障害、発達障害等があり、さらに、近年は高齢化が進み、身体介護の必要度も上がっている。個々の状況やニーズに合わせ、必要な支援や活動(作業活動、余暇活動、音楽療法、乗馬療法、歩行、リハビリなど)を提供した。また、生活の質の向上に努めた。職員確保が困難な状況であることが課題となっている。</p>	<p>事業計画書に基づき適正に実施されている。今後も引き続き利用者個々の特性に鑑みた個別支援計画を策定し、質の高いサービスの提供のために努力されたい。</p> <p>職員の確保については、様々な機会を活用して採用活動を積極的に行い、適正なサービスの提供の維持に向け、人材の確保に努めること。</p>
利用状況	<p>利用者数は、生活介護102名、施設入所支援90名、短期入所5名であり、稼働率は、96.6%(前年度101.5%)となった。</p> <p>短期入所においては、利用者数が昨年度を下回り、例年の3割程度であるが、いずれも新型コロナウイルス感染症の影響により、受け入れを制限したことによるものと考えられる。</p>	<p>利用率は従前から高い水準となっている。</p> <p>短期入所の減少は、新型コロナウイルス感染症対策とした受け入れの調整による影響があったため、今後は拡大が見込まれる。</p> <p>引き続き質の高いサービスを提供し、利用者数を拡大・維持されたい。</p>
収支状況	<p>収入は、生活介護や施設入所支援においては新型コロナウイルス感染症のため帰宅者数が減り、前年度と同程度ではあるが、年度中盤に定員よりも4名減となりその影響もあり減収となっています。(現在は満定員です)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策により収支に影響が出たのはやむを得ないと考えられる。</p> <p>児童寮と連携した効率的な運営により、支出の削減を図られたい。</p> <p>また、施設の修繕等は、県と協議しながら計画的に実施していくこと。</p>
自主事業	<p>自主事業としては、地域の障害者支援への貢献という面から、市町村の委託事業として日中一時支援事業に取り組んだ。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を注視しながら、可能な範囲で日中一時支援受け入れを拡大されたい。</p>
利用者満足度	<p>利用者満足度調査は、個人の記入又は職員の対面での聞き取りにより実施した。施設全般の満足度は、「満足・どちらかと言えば満足」との回答が94%であった。</p> <p>障害の特性から、意思表示がうまくできない方が多く、利用者の思いや、意向、要望を汲み取り、一人ひとりのニーズを大切に受け止めた支援に心がけた。</p>	<p>調査の結果から、利用者の施設全般の満足度は高い。</p> <p>一方で、「買い物・外出」については、「不満」、「どちらかと言えば不満」の割合が昨年度から横ばいの状況であるが、これは新型コロナウイルス感染対策により、この2年ほど制限があったことによるものであると考えられる。今後の感染状況の推移を見ながら、改善を図っていくこと。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

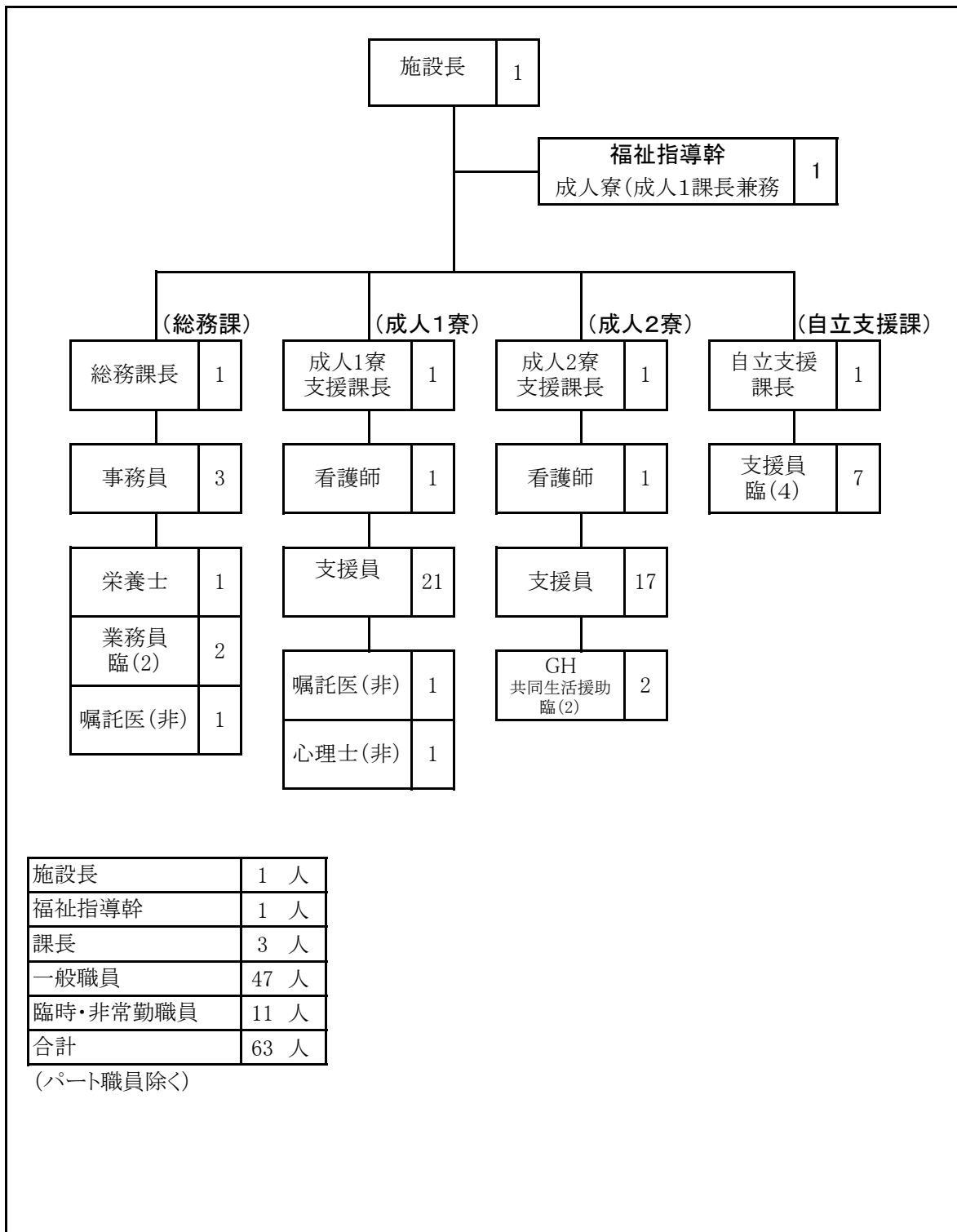
9 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
施設利用者の満足度向上のための取組み	<p>利用者満足度調査結果の「施設全体の満足度」における「満足・どちらかといえば満足」の割合を評価指標として、目標値を80%と設定。</p> <p>ケース会議や職員会議等における調査結果の共有や利用者への丁寧な説明等を行い、「満足・どちらかといえば満足」の割合が94%となって、目標を達成した。</p>	<p>設問の回答中、「買い物・外出」の満足度が最も低い(76%)が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあったと推測される。</p> <p>今後も満足度調査結果の分析や、職員による検討会を行う等、引き続き利用者の要望に可能な限り対応されたい。</p>
感染症対策	<p>本施設は入所施設であることから、施設内に感染が拡大すると、利用者の健康や施設の運営等に甚大な影響が生じる恐れがあるため、職員や利用児への早期のワクチン接種を呼びかけるとともに、感染が拡大した時期には、職員に原則として週1回のPCR検査を行うよう要請した。</p> <p>PCR検査検体の提出日における提出割合を評価指標とし、目標値を100%に設定。</p> <p>結果、提出割合が100%となったこと等により、施設内での感染拡大は発生せず、運営に支障を来すことはなかった。</p>	<p>令和5年5月以降は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類となるが、引き続き感染対策を実施されたい。</p> <p>また、感染者が発生した場合の対応内容について、確認しておくこと。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和4年4月1日現在



施設長	1 人
福祉指導幹	1 人
課長	3 人
一般職員	47 人
臨時・非常勤職員	11 人
合計	63 人

(パート職員除く)